

2024年度第4回新潟競馬特別レース名解説

<第1日>

○ 松浜特別

松浜（まつはま）は、新潟競馬場に近い阿賀野川河口に位置する漁港の町。淡水と海水が混じり合う沖合には、貝類が多く生息している。

○ 聖籠特別

聖籠（せいろう）は、新潟県北部の日本海に面する町。名は、古くに僧侶がこの地の山に籠ったことを受けて、当時の人々がその山を聖籠山と名付けたことに由来する。

○ 鳥屋野特別

鳥屋野（とやの）は、新潟市中央区の信濃川下流右岸の自然堤防上に位置する地名。同地にある鳥屋野潟は、180種以上の鳥類が確認されており、冬には4,000羽を超える白鳥が飛来する。周辺には、桜並木の美しい県立鳥屋野潟公園などがある。

<第2日>

○ 萬代橋特別

萬代橋（ばんだいばし）は、新潟市の中心部を流れる信濃川に架かる全長306.9mのコンクリート橋。古くから新潟市の象徴とされてきた。1886年に最初の本橋が開通し、現在の橋は1929年に完成した3代目。2004年に国の重要文化財に指定された。

○ 寺泊特別

寺泊（てらどまり）は、新潟県長岡市北部に位置する地名。古くは、西廻り航路の港町、北陸街道の宿場町として栄えた。近年は、豊かな自然、海水浴場、温泉や魚など、観光の町として知られている。日本海に臨む魚の市場通りは「魚のアメ横」とも呼ばれており、海産物店が軒を連ね、賑わいを見せている。

○ トルマリンステークス

トルマリン（Tourmaline）は、様々な色彩を持つ鉱物グループの総称。名は、スリランカのシンハラ語で「トルマリ」と呼ばれていた宝石に由来する。10月の誕生石として知られ、周囲に電気を帯びる性質を持つことから電気石とも呼ばれる。

<第3日>

○ 朝日岳特別

朝日岳（あさひだけ）は、新潟県と富山県の県境にある標高 2,418m の山。後立山連峰、飛騨山脈に属し、積雪量が多く山頂付近には夏でも雪渓が残る。豊富な雪解け水により多くの高山植物が自生し、夏には多くの登山客で賑わう。

○ 粟島特別

粟島（あわしま）は、新潟県北部にある日本海に浮かぶ島。周囲約 23km。手付かずの自然が多く残り、自然散策やバードウォッチングが盛ん。また、観光とともに漁業が基幹産業となっており、中でも明治期に始まった鯛の大謀網漁は粟島の名物となっている。

○ 飛翼特別

飛翼（ひよく）は、互いの翼を並べて天高く舞う鳥の様子のこと。本競走は、直線 1000m のコースでスピードを競い合い、互いに鼻を並べてゴールインする競走馬をイメージして名付けられた。

<第4日>

○ 稲光特別

稲光（いなびかり）は、稲妻のこと。古来より、電光が稲を突かせると考えられていたことから、「稲」という言葉が使われているという説がある。本競走は、直線 1000m のコースを稲光のように一瞬で駆け抜ける競走馬をイメージして名付けられた。

○ 菅名岳特別

菅名岳（すがなだけ）は、新潟県五泉市の東端にある標高 909m の山。中腹にはブナの原生林やカツラの巨木が植生しており、手付かずの自然を見ることができる。山の斜面に開いた穴から湧き出る「どっばら清水」が有名。また、山麓には国の天然記念物「小山田の彼岸桜樹林」があり、春の見頃には多くの登山客で賑わう。

○ 信越ステークス（L）

信越（しんえつ）は、現在の長野県および新潟県の総称。名は、両県の旧国名である信濃国と越後国に由来する。

<第5日>

○ 岩船特別

岩船（いわふね）は、新潟県北部の郡。その地名は日本書紀にも記されており、7世紀頃の大和政権はこの地に「磐舟柵」を設置し、蝦夷対策の前線拠点とした。また、魚沼、佐渡と並びコシヒカリの産地としても知られる。

○ 村上特別

村上（むらかみ）は、新潟県北部の日本海に面した市で、その面積は県内最大を誇る。市街地を流れる三面川の鮭や村上牛が有名。かつては、村上藩の城下町として栄え、現在も市中にその面影が残っている。また、日本海沿岸には瀬波温泉や「笹川流れ」があり、観光都市としても知られている。

○ 北陸ステークス

北陸（ほくりく）は、本州中央部の日本海側の地域。名は、五畿七道のひとつである北陸道に由来する。

<第6日>

○ 十日町特別

十日町（とおかまち）は、新潟県南部の市。市内中央部には信濃川が南北に流れ、十日町盆地とともに雄大な河岸段丘が形成されている。また、西部中山間地域の渋海川流域は、点在する集落と棚田など、農山村の美しい景観で有名。冬は積雪量が多く、「特別豪雪地帯」に指定されている。

○ 妙高特別

妙高（みょうこう）は、新潟県南西部の市。日本有数の豪雪地帯として知られる。また、同市に位置する妙高山は、標高 2,454m の成層火山。越後富士とも呼ばれ、妙高戸隠連山国立公園に含まれる。東麓に広がる妙高高原には、温泉やスキー場などが点在し、リゾート地として賑わう。

○ 新潟牝馬ステークス（L）

本競走は、牝馬の出走機会を広げ、秋季牝馬路線の充実を図るという観点から 2020 年に創設されたオープン競走。

<第7日>

○ 柏崎特別

柏崎（かしわざき）は、新潟県のほぼ中央に位置する日本海に面した市。古来より北国往来の要衝で、人々の往来や文化の伝播、物資の移動が活発に行われてきた。海水浴場が点在しており、夏には多くの人々で賑わう。

○ 直江津特別

直江津（なおえつ）は、新潟県上越市北部の地名。直江津港はフェリー航路や定期コンテナ航路が開かれ、日本海側の拠点港として発展しており、国土交通省の釣り文化振興モデル港にも指定されている。

○ 魚沼ステーキス

魚沼（うおぬま）は、新潟県南東部の市。コシヒカリの産地としても有名。西を魚沼丘陵、東を越後山脈に挟まれた魚沼盆地の北方に位置する同市は、「特別豪雪地帯」に指定されるほどの積雪量を誇る。

<第8日>

○ 湯沢特別

湯沢（ゆざわ）は、新潟県中部最南端の町。三国街道の宿場町として栄え、古くから温泉と観光の町として有名。苗場などのスキー場があり、国内外から多くの観光客が訪れるリゾート地となっている。また、川端康成の小説「雪国」の舞台としても知られている。

○ 清津峡特別

清津峡（きよつきょう）は、信濃川の支流である清津川が形成した峡谷。上信越高原国立公園に属し、左右に切り立つ巨大な柱状節理の断崖とその峡谷美により国の名勝天然記念物に指定されている。また、黒部峡谷、大杉谷とともに日本三大峡谷のひとつに数えられている。

○ ルミエールオータムダッシュ（L）

ルミエール（Lumiere）は、フランス語で「光」という意味を持つ言葉。本競走は、直線1000mのコースを光の如く駆け抜ける競走馬をイメージして名付けられた。